



## <下曽我おせっ会 様>

2020/12/20(日) | 神奈川県小田原市

それぞれの方にそれぞれの思いがあふれる映画だったと感じています。

### ●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

新型コロナウイルス感染症の流行の為に多くの人を集めたイベントはできなくなり、何かできないか？メンバーみんなで話し合った結果、オンライン上映会ならできるのではないかという結論に至り開催決定となりました。

### ●オンライン上映の告知・募集方法や、参加者への案内はどのようにしましたか？

Facebookページでの告知、メンバー個人のFacebookでのシェア、口コミ、回覧板、クリニックや薬局でのポスター展示、メンバーの友人たちへの広報です。

### ●上映当日、参加者への案内はどのようにしましたか？

Googleでグループを作り一斉メールで送信しました。1週間前と3日前と前日と当日にリマインドメール、前日から視聴用ページ、当日にパスワードをご案内しました。

### ●開催に必要な資金は、どのように捻出しましたでしょうか？

ゴールドサポーター特典で無料でした。その他の回覧板やポスターなどの印刷代や通信費は、小田原市のケアタウン事業の予算(25000円)から捻出しました。

### ●上映会を開催してみて、いかがでしたか？

アンケートやその後の私たちへのメールから、皆様が様々な角度から映画をご覧になったことがわかり驚きました。認知症という病気のことに関心がいった人もいれば、介護の現実に関心した人もいれば、幼い頃に亡くしたお母さんの事を思い出した人もいて。それぞれの方にそれぞれの思いがあふれる映画だったと感じています。また今度は「ケアニン～あなたでよかった～」を観たいという人までいます。もうすでに2回上映会をしているのでどうしようかと思っています(笑)

ある方からはこのようなメールをいただき嬉しかったです。【映画の中にいくつか過去の経験を振り返る様な箇所があり、今までの人生とこれからどうすべきか、考えさせられることがいくつもありました。私が看護師を目指したのは、8歳のころに胃がんで亡くなった母の存在が影響しています。母が亡くなってから母の友人から話してもらったことがあります。母は癌の末期で自力で体を動かす事が難しい状況だった時に、看護師に足元の毛布をずらしてもらえないかと頼んだそうです。でもあなたに風邪をひかせたらいけないと言われて断られ悲しくて泣いてしまったとの事でした。風邪をひかせたら命にかかわるといこの映画の1フレーズをみて思い出しました。患者さんの「自律」を尊重したいと考えるのは、このエピソードが影響しているんだということに改めて気づかされました】

またチャンスがありましたら上映会をしたいと思います。ありがとうございました。

ご担当者: 富田さつきさん

## オンライン上映イメージ



上映会ごとに専用ページをご用意いたします。

ご希望の場合は、本作プロデューサーによる製作意図など参加者に向けたメッセージ動画を追加することも可能です。(オプション)

映画はパスワードを入力することで再生できるようになります。

本編前に主催団体の代表者様等の挨拶動画等を追加することも可能です。(オプション)



視聴者へWebアンケートの実施及び主催者様に集計結果を共有いたします。